

No.35 高知県室戸市（地域づくり人材の育成等）

地域力創造アドバイザー	船木 成記氏（A500）
活用分野	地域づくり人材の育成・教育
活用期間（頻度）	令和4年度～令和6年度（月1回程度）
キーワード	#まちづくり #地域づくり #人づくり #生涯学習 #サマセミ #行政組織の基盤づくり #高校魅力化

【目的】

本市の総合振興計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を通して地域の持続可能性を実現していくため、市役所職員の人材育成はもとより、まちづくり、地域づくり、人づくり事業を多面的に実施する。

【内容】

地域活性化の取組に関する知見やのノウハウを有する外部人材から指導、助言を受けながら市職員の人材育成プログラムの実施や、市の政策立案・事業実施のサポートなどを担う。

- 行政職員・組織としての基盤づくり、実践型プロジェクトの運営
- 市の新しい取り組みについてのアドバイスや、勉強会等の運営
- その他、まちづくり・地域づくり・人づくりの様々な形でのサポート

【成果（見込み）】

- 船木氏のサポートのもと、自治のまちづくりを目指して地域住民同士の交流・生涯学習の場となるイベントとして、“誰でもセンセイ誰でもセイト”を合言葉に「**おらんくの室戸大学～サマーセミナー～**」を地元高校で開催（サマーセミナー事業として令和4年8月に四国で初開催） → 兵庫県尼崎市の事例を紹介いただき、高知大学生と室戸高校生、市職員が中心となり実行委員会を組織しスタート。地域住民を巻き込んだイベントとして成長中。（来場者 R5年延べ572人、R6年延べ742人）
- 室戸高校コンソーシアム会議の開催（11回）、室戸高校魅力化の会の開催（6回）
- 子ども子育て会議、男女共同参画会議等のオブザーバー参加による行政政策の質的向上
- 市役所内での若手職員の連携体制の構築
 - 将来的に、持続可能な地域づくりを意識し課を横断した効果的な施策を発案・実行できる人材を育成するため、**班長級会議を創設予定**



（おらんくの室戸大学～サマーセミナー～）